



# 玄界島復興だより

第 8 号

発行：玄界島復興対策検討委員会

## あれから一年

玄界島復興対策検討委員会会長 伊藤 和義



私にとってこの一年は大変長い一年でした。どこからどのように手をつけようのやら分からない手探りの日々が続く中、多くの方々や行政の指導とご支援のお陰で何とかここまで来ることができました。あらためて厚く御礼を申し上げます。私の今の心境をマラソンに例えるならば、ようやくスタートラインに立った。走っていく方向が見える。その先にはゴールの旗がみえる。そのゴールに向かつて私達は一生懸命走ろうとしている。そんな心境です。ここまでたどり着けたのも、島民一人一人が努力し、それぞれの思いや苦しい状況がありながらも、島の将来のために心をひとつにできたからです。

3月16日には解体工事が始まり、ようやく復興事業が形となって見え希望が持てます。しかし一方で、それぞれの方々が長い歴史と人生を重ねてきた家がなくならないというわびしくせない思いで、複雑な心境です。しかし私達は復興に向けて前進を止めてはなりません。これからも幾多の課題は山積みしておりますが、復興にむけて頑張ろうと思う今の気持ちをお互いが大事に持ち続けてまいります。

そして、復興した時に島の姿が少し変わっても、島の人の心は変わらないようにしなければなりません。そのためには、かもめ広場で暮らす方々や子ども達が島に戻り、一家が同じ屋根の下で生活できる日が一日も早く来ることを願っています。

## 焦らず、あわてずそしてスピーディーに

福岡市 玄界島復興担当部長 須川 哲治



皆さんお元気ですか、仮設住宅での不自由な生活が続きますがもう少し辛抱しましょう。

思い起こせば島に市の事務所を開設したのは昨年の4月20日でした。忘れもしません震度5の余震があった日です。身が引き締まる思いがしました。伊藤会長が無事、あわてずそしてスピーディーに」とおっしゃった言葉を今でも覚えています。復興に向けた取り組みはその言葉どおり、復興委員会でしっかりと議論し、そして必要に応じて島民総会に諮る。また「復興だより」でその情報を流すなど、後戻りすることなく復興を着実に進めて来られました。一年足らずで復興事業に着手できたのは、言うまでもなく島民の復興への思いが一つにまとまっていたからにほかなりません。

今後、家屋の解体が始まり工事が本格化します。歩きなれた路地が無くなり、また住み慣れた住居が壊されるのに辛く寂しい思いがあまりでしょう。しかし気持ちを变えて島の明るい未来を夢見て元気を出してください。私も個人的には笛太鼓で応援します。

## 震災から一年、復興へ大きな一歩

### 復興事業着手

3月16日に復興事業の第一歩として、解体工事に着手しました。斜面地にある家屋の解体や造成に向けた工事用動線を確保するために、島の玄関口にある1軒を解体しました。新設する西側道路を工事用道路として利用するため、4月初旬から西地区の必要な箇所を解体し、5月上旬頃から浜道に面した箇所を解体する予定です。その他の箇所については、6月以降の解体となる見込みです。

解体工事が本格的に始まりますが、危険ですので工事現場には近づかないようにしてください。



解体される被災家屋

## あの地震を忘れずに！

### 防災訓練実施

#### 自主防災組織を設立

震災から一年を迎えた3月20日に、地震の記憶を風化させず、防災に取り組むため、福岡市も参加した防災訓練を行いました。

島民約三百名が参加し、水上消防団や婦人防火クラブの誘導で荷さばき所に避難したり、消防隊ヘリによる救出活動で荷さばき所に行きました。また、緊急時の応急処置など防災教室も実施されました。

訓練終了後は、小学生の子ども達が「僕のふるさと玄界島」を作詞・作曲した野田かつひさんと一緒に合唱し、島に明るい歌声が響きわたりました。

また、防災体制をさらに強化するために、西区で十六番目となる自主防災組織を立ち上げました。



仮設住宅から避難する島民



消防隊ヘリによる救出活動

## 土地・建物 契約開始

2月14日から、土地・建物の買取契約が開始され、約四割の契約が終了しています。西地区の一部や浜道沿いの家など工事に必要な土地・建物の契約が優先して行われ、引き続き斜面地にある土地・建物の契約が行われました。

平地の物件や、相続手続きや未登記建物の登記手続きに時間を要するものについては、4月以降の契約予定となっています。

なお、契約した土地・建物の福岡市への所有権移転登記は、福岡市が行います。登記が完了した後、入金日が決まりましたら、福岡市よりご本人宛に連絡が入ります。

## 前号からの委員会の動き

- 第28回 2/4 契約の進め方や内容について、福岡市より報告がありました。また、第5回島民総会で意見が出た戸建宅地の配置についても一度協議しました。また、共同井戸の水神あげに向けて部会を立ち上げました。
- 第29回 2/11 前回は引き続き、戸建宅地の配置について協議した結果、第5回島民総会で決定した案で復興を進めていくことを再確認し、戸建希望者に対しての説明会を行うこととなりました。また、家屋の解体に向けて家財搬出を行うことを決定しました。
- 第30回 2/20 戸建希望者に対する説明会を行い、決定案を進めていくことに対して理解を得ました。また、震災一年行事として、防災訓練を行うことを決定しました。
- 第31回 3/11 小中学校の再開について福岡市教育委員会より説明があり、PTAと意見交換を行うこととなりました。また、震災一年行事の詳細を決定しました。
- 第32回 3/20 小中学校再開に向けて、中学校教室に保管している家財を網掛け作業場に移すことを決定し、家財の搬出も再実行することを決定しました。

井戸の水神あげ実施

2月13日、共同井戸の水神あげを行いました。また当日より、個人の井戸の水神あげも行いました。



解体の前に井戸の水神あげ

小鷹神社 修復工事着工

2月19日、小鷹神社の修復工事に着工しました。前日には、島民で資材の運搬を行いました。修復は4月末までに完了する予定です。



神社の資材を運ぶ島民

地蔵堂・観音堂 仮移転



移転した観音堂(左)と地蔵堂(右)

元気に卒業しました

3月、保育園・小学校、中学校の子ども達が、仮校舎ではありましたが、元気な姿で学び舎を卒業していききました。子ども達にとっては、地震により島や家族と離れたつらい一年となりましたが、それに負けないくらい明るくたくましく育ったようです。4月からも新しい学校で、すくすくと成長して、元気な姿で島に戻ってきてほしいものです。



小学校卒業生 3名



中学校卒業生 4名



保育園卒園生 5名

玄界島のカレンダー

- 3/16(木) 復興事業着手(家屋解体開始)
- 20(月) 震災1年行事 防災訓練
- 28(火) 県営住宅 起工式(写真:下)



かもめ広場のカレンダー

- 3/10(金) 中学校 卒業式
- 17(金) 小学校 卒業式
- 25(土) 保育園 卒園式
- 29(水) 18年度分乗船券交付
- 4/10(月) 中学校 入学式
- 11(火) 小学校 入学式

**広報部**

玄界島  
古島 尚樹  
玉川 晋万  
五川 稔  
梅田 君代  
久島 美加代  
上田 恵子  
松田 ゆかり

福岡市  
大守 康之  
藤本 和史  
手嶋 潤也  
哲也

お知らせ

**17年度交付分の乗船券について**  
昨年9月に福岡市から交付された17年度分の乗船券は、4月以降は利用できませんのでご注意ください。また、未使用分の乗船券の回収はありませんので、各自で処分してください。

支給された家電製品等について

仮設住宅入居時に支給された家電製品等について、これまでは、島全体が所有するものであるとして、仮設住宅を退去する場合は、次の入居者のために、支給物を残すこととしていました。しかし、今後は仮設住宅の入居者が増える見込みがないことから、支給物は個人の所有とします。これから仮設住宅を退去される場合は、各自で支給物の処分を行ってください。

- 【支給された家電製品等】  
洗濯機、冷蔵庫、炊飯器、ポット、布団、毛布、まくら、テーブル、茶碗、はし、包丁等の小物など

震災から一年間の歩み

平成17年	3月20日	本震発生(10時53分) 福岡市災害対策本部設置 島外避難開始(九電記念体育館) 小泉首相、玄界島視察
	4月12日	福岡市地震災害復旧・復興本部設置 玄界島復興担当部設立
	4月20日	最大余震発生(6時11分) 玄界島復興事務所(仮設)開設 かもめ広場仮設住宅入居
	5月7日	玄界島復興対策検討委員会設立 第一回島民総会
	5月21日	・斜面地の一体的整備を決定 復興委員会、阪神・淡路地区視察
	6月15日	第一回意向調査実施
	6月18日	福岡市長に要望書提出
	7月6日	福岡県知事に要望書提出
	7月11日	玄界島復興事務所開設
	7月14日	第二回島民総会 ・しまづくり案提示 ・事業手法決定
	8月1日	国へ要望書提出
	8月5日	第二回意向調査実施
	8月17日	ワークショップ開催
	9月10日	第三回島民総会
	9月12日	建物調査開始
	10月13日	皇太子殿下、かもめ広場ご視察
	10月22日	座談会開催(25日、30日)
	11月26日	第四回島民総会
	12月3日	第三回意向調査実施
平成18年	1月28日	第五回島民総会 ・しまづくり案決定
	3月16日	復興事業に着手
	3月20日	震災一年行事 防災訓練を実施



# 玄界島復興だより

第 9 号

発行：玄界島復興対策検討委員会

## 島の復興に向けて 工事が始まっています

### 被災家屋の解体工事

西側に仮設道路を建設し斜面地への工事動線を確保するため、西地区の一部の家屋解体工事に着手し、4月に完了しました(写真①)。また、斜面地一段目の家屋解体工事が6月に完了しました(写真②・③)。

### 西側仮設道路の建設工事

斜面地への工事動線を確保するため、4月から西側に仮設道路を建設しています(写真④)。7月末に完成する予定です。斜面地の造成工事後には、車両用の主動線として、アスファルト舗装されます。

### 県営住宅の建設工事

平成19年3月の入居に向け、県営住宅の建設工事が3月から始まっています(写真⑤)。

### 岸壁の復旧工事

地震で被害を受けた岸壁の復旧工事を行っています(写真⑥)。東側の物揚場はすでに復旧工事が完了しています。今後、網作業場や船着場の周りの岸壁、西側物揚場の復旧工事も進められます。

## 斜面地の解体・造成が始まります

島の本格的な復興に向けて、斜面地の家屋解体工事と造成工事が7月から始まります。奇木地区は8月から解体が始まります。その他の地区は9月からの解体を予定しています。解体箇所は、玄界島の公民館前とかもめ広場の集会所前の掲示板に週間工程を張り出しますので、ご覧下さい。個別連絡は致しません。ご了承ください。

また工事着手に伴い、7月13日に、工事の順調な進捗と安全を祈願するため、安全祈願祭を行います。島民の皆さんも安全に努め、事故のないように、工事区域には絶対に立ち入らないように協力をお願いします。



## 前号からの委員会の動き

第33回 3/24  
最後となる家財の搬出作業について詳細を協議し、翌々日、搬出作業を実施しました。

第34回 4/6  
解体・造成工事の手順について福岡市から説明がありました。また、今年度の復興委員会での検討事項を整理し、集合住宅の計画や集会所の整備内容について、早期に検討することを決定しました。

第35回 5/9  
浜道沿いの解体工事について、福岡市から説明がありました。また、集合住宅計画の検討を始めました。さらにホイクスチャリティ試合での活動について協議し、募金体制などを決定しました。

第36回 5/24  
集合住宅の計画について協議し、高齢者用の住宅に共用施設を整備することなどを高齢者に開き調査することを決定し、後日実施しました。また集会所の整備内容の検討を始めました。

第37回 6/10  
集合住宅の計画について引き続き協議しました。また高齢者への開き調査の結果、共用施設の必要性は低かったことを報告しました。また集会所の役割を検討するため、島の既存施設の活用方法について開き調査することを決定し、後日実施しました。さらに、県営住宅の入居方法について検討を始めました。

第38回 6/23  
既存施設の活用方法の開き調査結果を報告し、集会所は多目的な利用ができる案を検討することになりました。

ホークスチャリティ試合

5月24日、ソフトバンクホークスの公式戦で小鷹神社再建支援のためのチャリティ試合が行われました。試合前、試合後には、ドームで募金活動を行いました。販売目標だった300枚を大きく上回る460名もの方から申し込みをいただき、チケット代の一部から寄付をいただく予定です。また、当日の募金活動で約47万円の募金をいただきました。さらに、玄界小学校の荒武先生のご尽力により、西区ソフトボール協会から、34万円の寄付をいただきました。ありがとうございました。



松中選手・斉藤選手から励ましの言葉をいただきました



ヤフードームで募金活動を行いました

小鷹神社 本殿・拝殿の修復工事完了

島民の皆様からの寄付により、小鷹神社の本殿・拝殿の修復工事が4月16日に完了しました。修復費と白蟻駆除費で約千万円の費用がかかりました。ご協力ありがとうございました。7月8日午前中に、漁協に仮設置していただいた御神体を本殿におさめます。



修復された小鷹神社

元気な玄界っ子

中学校

体育館の確保も難しいなか、土日の休みも、男子6人、女子7人で中体連に向けてバレーの練習にはげんでいます。



中体連に向けてファイトー！！

小学校

昨年11月の学習発表会で協力をいただいたアートサポートふくおかから、今年度も引き続き、劇の創作や指導などの協力をしていただくこととなりました。今年度は帰島を半年後に控えた時期の発表会となるため、子ども達が新しい島づくりを担う意欲を高め、島での新たな生活に希望を感じるような内容を目指しています。1学期から、授業の一環として、一年生、三年生、四年生の表現活動に取り組んでいます。6月15日には、すこ小学校の屋上プールで、プール開きがありました。小学校一年生の子も達にとっては、初めてのプールでした。



暑くても4人のメダカはスーイスイ♪

保育園

トラック運転手の城戸さんをはじめ、元ボリースカウトの方々からお菓子や花火、文房具などの支援をいただいています。今回は、ミッキーとミニーの描かれたかわいい銅板をいただきました。子ども達は、もらったお菓子などを食べて、楽しく元気にすごしています。



ミッキー・ミニーと一緒にハイ・ポーズ♪

玄界島のカレンダー

- 7/ 9(日) ウニ漁解禁(～12)
- 13(木) 造成工事 安全祈願祭

かもめ広場のカレンダー

- 5/30(火) 小学校5・6年生 自然教室(～6/2)
- 6/15(木) 小学校 フール開き
- 30(金) 小学校 スケッチ大会
- 7/17(祝) 中体連 男子区大会(場所:板付中)
- 22(土) 中体連 男子区大会(場所:板付中)
- " 中体連 女子区大会(場所:春吉中)
- 23(日) 中体連 女子区大会(場所:春吉中)
- 25(火) 中体連 市大会(場所:九電記念体育館)

大石 哲也	福岡市 松田 康之	久保田 恵加代	梅田 りか子	玉川 稔	古島 尚樹	玄界島 広報部
-------	-----------	---------	--------	------	-------	---------



# 玄界島復興だより

第 10 号

発行：玄界島復興対策検討委員会

## 10/1 第6回島民総会を開催しました

- 議題
1. 玄界島復興事業の進捗・検討状況
  2. 小中学校の再開について
  3. 確定申告について
  4. その他
  - ①復興委員会の委員改選について
  - ②大運動会について
  - ③東映映画「ありがと」特別試写会案内
  - ④会計報告
  5. 平成19年4月以降の住宅について
- 【総会終了後】  
県営住宅入居説明会

玄界島復興事業の進捗・検討状況

漁協前に配置されるにぎわいゾーンでは、集会所と老人憩いの家の合築を検討しています。葬儀等に利用するため、地元負担による増築も検討していきます。戸建住宅については、今後、復興委員会を中心に、建築ルール等を検討していきます。

小中学校の再開について

19年春 小中学校用地で学校再開



説明に耳を傾ける島民の様子

小中学校の仮復旧・本格復旧について福岡市より説明がありました。

仮復旧については、子ども達の帰島にあわせ、平成19年4月に、中学校は現校舎で、小学校は中学校グラウンドに設置する仮設校舎で学校が再開されます。本格復旧については、平成21年4月の開校を目標し、小中学校の現地復旧案と小中学校用地での併設案の2案について、復興委員会等で検討を進めます。

## 重要!! お知らせ

◇県営住宅に入居資格のある方へ◇

県営住宅入居相談会・部屋決め 福岡県

### ■入居相談会

10/13(金)に玄界島復興事務所にて予定されていましたが、相談会の開始時間は、10時からに変更されました。

県営住宅の入居申込は10/13(金)までとなっています。

### ■部屋決め

県営住宅に入居資格のある方は必ず参加してください。参加できない方は代理人に委任し、代理人の方は、委任状を持参し参加してください。

日時：10/21(土) 10時～  
場所：玄界公民館(会場変更)

◇土地・建物の契約をされた方へ◇

譲渡所得の申告会 井手税理士事務所

### ■玄界島

日時：10/16、17、18、20、21  
9:30～17:00  
場所：漁協

### ■かもめ広場

11月初旬を予定しています。  
日時や場所等は後日、連絡します。

以下の資料を用意しておいてください。

- ①福岡市との契約書及びコピー
- 「土地売買に関する契約書」「物件等補償契約書」
- ②契約者の住民票
- ③契約した土地・建物の購入・建築時の契約書

県営住宅入居説明会

公営住宅希望者を対象として、県営住宅入居についての説明会が行われました。入居資格者の発表や家賃、部屋の配置や間取りなどについて説明がありました。10月5日から入居に関する相談会が開かれ、入居者の募集が始まりました。(左記お知らせを)覧下さい)

- ◇確定申告について  
井手税理士事務所より説明がありました。(左記お知らせを)覧下さい)
- ◇委員改選について  
寺田至さんから上田永さんへの復興委員改選が承認されました。
- ◇平成19年4月以降の住宅について  
平成19年4月以降の住宅について、福岡県より説明がありました。
- ◇県営住宅への入居は本入居です。
- ◇小中学校、保育園へ通う子どもがいる世帯は、必ず帰島してください。
- ◇玄界島に家族がいる世帯は、帰島して統合してください。
- ◇統合により6人以上となる世帯は、希望すれば仮設住宅2戸を確保できます。
- ◇かもめ広場の仮設住宅を一部残すことも検討しています。

- 総会 10/1
- 第43回 9/20
- 第42回 8/26
- 第41回 8/5
- 第40回 7/8
- 第39回 6/28

### 前号からの委員会の動き

斜面地の工事着手に伴い、福岡市から工事の説明がありました。また、福岡県から世帯状況調査と所得調査について説明があり、当日から実施されました。

集合住宅の配置や戸数配分等について協議しました。

集会所の建て方について協議しました。また、福岡県が実施した所得調査結果の報告があり、県営住宅の入居対象者や入居方法について協議しました。

前回に引き続き、県営住宅の入居方法について協議しました。

前回に引き続き、県営住宅の入居方法について協議し、帰島や入居のルールを決定しました。また、教育委員会より小中学校再開に向けた検討状況について説明がありました。これらの議題を総会でとりあげることを決定しました。

第6回島民総会を開催し、島民約二百名が参加しました。小中学校の再開や県営住宅の入居などについて説明がありました。



### 斜面地の家屋解体完了

#### 被災家屋の解体工事

斜面地の家屋解体工事が9月に完了しました。現在、寄木地区・西地区の解体が進んでいます。10月末には、全ての家屋の解体工事が完了する予定です。また、10月から斜面地の造成工事が始まりました。(写真①)

#### 西側道路の建設工事

4月に着手した西側道路の建設工事がほぼ完了しました。今後は、斜面地への工事用道路として活用されます。(写真②)

#### 県営住宅の建設工事

平成19年3月の入居に向け、県営住宅の建設工事が着々と進められており、住棟の姿が徐々に見えてきます。(写真③)

#### 岸壁の復旧工事

東側の物揚場や西側の岸壁工事が完了し、現在、網作業場や船着場の周りの岸壁の工事が進められています。(写真④)

### 造成工事 安全祈願祭

7月13日に、工事の順調な進捗と安全を祈願するため、安全祈願祭・起工式が実施されました。



録入れる山崎市長

### 福岡市の新しいメンバーの紹介



須藤課長  
主に造成を担当します  
よろしくお願いします



写真③



写真①



写真④



写真②



### 玄界島のカレンダー

- 8/15(火) 保育園夏祭り、精霊流し
- 9/27(水) こんにちわ区長です
- 10/ 1(日) 島民総会
- 10/ 4(水) 玄界太鼓練習開始
- 10/13(金) 県営住宅入居相談会  
(入居申し込みせり日)
- 10/21(土) 県営住宅部屋決め

### かもめ広場のカレンダー

- 10/ 5(木) 県営住宅入居相談会
- 10/ 8(日) 大運動会
- 10/12(木) 県営住宅入居説明会
- 10/21(土) 玄界太鼓練習開始

大石	松田	山崎	須藤	久保	梅田	久保	玉川	古島	玄界島
哲也	和史	康之	大守	松田	山崎	須藤	久保	梅田	久保

9月8日、玄界島復興事業への感謝の気持ちを込めて、工事業者の方へ、さざえの壺焼きを特価で販売しました。大盛況で販売しました。復興委員会では、今後も定期的に島の物産を販売し、島の復興策へとつなげていこうと考えています。

### さざえの壺焼き販売



大盛況したさざえの壺焼き



歌を披露する子ども達



精霊船を流す青年団

8月15日、玄界島で保育園の夏祭り、精霊流しが行われました。久しぶりに島に帰ってきた子ども達が、かわいい踊りや勇ましい太鼓を披露しました。また、野田かつひこさんのコンサートも開かれ、子ども達も一緒に歌った「僕のふるさと玄界島」が島に響き渡りました。コンサート後、「僕のふるさと玄界島」が収録されたCD千枚が島民にプレゼントされました。

### 夏祭り・精霊流し

### 玄界太鼓発足

10月4日、復興事務所の須川部長の指導のもと、玄界太鼓が発足しました。これから、玄界公民館やかもめ集会所で定期的に演奏が開かれます。須川部長は、「帰島復興の際には、島に玄界太鼓を響かせましょう!」と張り切っています。そして復興を機に、新しい伝統を作り上げよう!!と張り切っています。



玄界太鼓教室の様子

### 玄界島 大運動会

10月8日、保育園・小学校・中学校合同の運動会が黄子(すのこ)小学校で開催されました。島外の学校での最後の運動会ということもあり、島からも多くの方々が応援に来ました。来年は、玄界島で元氣イッパの運動会を開催しましょう!!



エールを送りあった応援合戦



競いあった紅白リレー



# 玄界島復興だより

第 11 号

発行：玄界島復興対策検討委員会

### 引越について

●引越スケジュール

2月24日(土)	中学校体育館の不要物一斉処分
3月3日(土)	引越説明会 県営住宅入居説明会
3月20日(火)	県営住宅竣工セレモニー・鍵渡し
3月21日(祝)	島内→県営住宅引越
3月22日(木)	体育館・網作業場荷物搬出
3月24日(土)	かもめ広場→玄界島引越
3月25日(日)	引越予備日
3月下旬	中学校体育館の荷物・棚の集約
3月31日(土)	かもめ広場内引越

詳細は3月3日の引越説明会で説明します。

●引越の役割分担  
各自自主的に梱包作業を行ってください。運搬に関しては、行政や引越業者、ボランティアの支援があります。

●引越に関する注意事項  
引越をスムーズに行うため、引越業者への個別依頼はしないようにお願いします。  
段ボール箱は復興事務所が準備します。3月3日の引越説明会後に、玄界島は公民館で、かもめ広場は集会所で配布します。

福岡市教育委員会より、小中学校の併設案について説明があり、承認しました。現小学校用地を整備した上で、小中学校の校舎・体育館等を新たに建設し、平成21年度から開校します。

共有井戸の相続処理について  
共有井戸は島全体の財産であるとして、福岡市へ寄付し復興事業の推進を図ることとなりました。

## 小中学校 併設決定

玄界小・中学校の復旧について

- 議題
- ① 玄界小・中学校の復旧について
  - ② 共有井戸の相続処理について
  - ③ 引越について
- 【総会終了後】  
仮設住宅抽選会



## 2/3 第7回島民総会を開催しました



末年度の住居を抽選で決定しました

引越について  
県営住宅入居・小中学校再開に伴う引越について福岡県・福岡市から説明がありました。(左記参照)

仮設住宅抽選会  
総会終了後、かもめ広場からの帰島に伴う仮設住宅の抽選会が行われました。玄界島・かもめ広場の仮設住宅への引越先が決定し、平成19年4月以降の住居が確定しました。

### 重要!! 体育館の片付け

小中学校の再開に向けて、体育館を半面空け、バレーボールや体育授業に活用できるようにするため、中学校体育館に収納している家財道具や棚を可能な限り整理します。

体育館に家財を保管している方は、全員参加してください。

整理方法

- ① 不要物は処分してください。
- ② 島外転出者は全て搬出してください。
- ③ 県営住宅入居者は、3月22日に全て搬出してください。
- ④ 県営住宅入居者以外は、最低限必要な家財を残せません。

実施日時  
2月24日(土)

子ども達の教育環境を確保するため、みんなが協力して、体育館を開けましょう!!

- |           |              |             |              |               |              |               |
|-----------|--------------|-------------|--------------|---------------|--------------|---------------|
| 総会<br>2/3 | 第49回<br>1/27 | 第48回<br>1/6 | 第47回<br>12/9 | 第46回<br>11/18 | 第45回<br>11/1 | 第44回<br>10/21 |
|-----------|--------------|-------------|--------------|---------------|--------------|---------------|
- 前号からの委員会の動き
- 県営住宅抽選会の結果を報告しました。また、円滑で効率的な住宅建設や玄界島らしい景観づくりのため、戸建て住宅希望者を対象として「戸建て協議会」を開催することを決定しました。
- 土地・建物の買取契約状況について確認を行いました。
- 第6回総会で、仮設住宅を2戸確保できる家族数は、6人以上と決まりましたが、希望すれば5人以上も確保できることとし、対象の世帯を仮設住宅の希望調査を行いました。また、中学校の再開に向け、校舎に保管している家具を搬出することを決定しました。
- かもめ広場からの帰島に伴う、仮設住宅の割り当てルール・残留世帯について検討し、帰島の方針を決定しました。
- 引越の日程を決定しました。また、帰島に伴う仮設住宅の抽選方法を決定しました。
- 第6回総会後から検討を繰り返してきた小中学校の復旧方法について、併設案を総会に諮ることとなりました。また、引越や体育館の荷物整理についての概要を決定しました。
- 小中学校の併設案について福岡市教育委員会から説明があり、承認しました。また、かもめ広場からの帰島に伴う仮設住宅入居抽選会が実施され、末年度の住居が確定しました。

戸建て協議会発足

復興委員会では、戸建て住宅希望者を対象として「戸建て協議会」を設立し、円滑で効率的な住宅建設や玄界島らしい景観づくりのため協議・検討を進めています。

**第1回 11/1** 戸建て協議会を設立し、協議会での取り組み事項や進め方について検討しました。

**第2回 11/18** 家の構法やエネルギー利用について勉強会を実施しました。また、満足できる家を少しでも安く建設するため、グループ発注（以下、戸建ふるほ）を実施することとしました。

**第3回 12/2** 戸建ふるほの業者選考方法を決定しました。また、家の配置や外観など家の建て方についてルールを作成することとし、検討項目について協議しました。

**第4回 12/16** 戸建ふるほの説明書などの業者に案内状を送付するのを決定しました。また、家の建て方のルールのうち、絶対守るルールと皆で取り組むルールを検討しました。

**第5回 1/27** 戸建ふるほに参加表明した事業者を紹介しました。また、宅地造成基準について福岡市から説明がありました。



家の構法やエネルギー利用を勉強しました

餅つき

12月26日に、島の復興工事への感謝の気持ちを込めて、工事関係者の方々とともに、玄界島とかもめ広場で餅つきを行いました。お年寄りの方も音を懐かしみ、楽しそうに参加していました。



おいしい餅ができました

玄界島のカレンダー

- 2/24(土) 体育館片付け
- 3/3(土) 引越説明会
- 〃 県営住宅入居説明会
- 3/20(火) 県営住宅竣工セレモニー
- 〃 震災2周年行事
- 3/21(祝) 島内一県営住宅引越
- 3/22(木) 体育館・網作業場荷物搬出
- 3/24(土) かもめ広場→玄界島引越
- 3/25(日) 〃 (荒天の場合の予備日)
- 3/26(月) 保育園再開
- 3/31(土) 保育園終了式
- 4/2(月) 保育園始業式
- 4/5(木) 小中学校始業式
- 4/10(火) 小学校入学式
- 4/11(水) 中学校入学式

開園に向けて、改修工事を進めています。

かもめ広場のカレンダー

- 3/12(月) 小学校お別れ会
- 3/14(水) 保育園お別れ会
- 3/15(木) 中学校卒業式
- 3/16(金) 小学校卒業式
- 3/17(土) 保育園卒園式
- 3/23(金) 小中学校終了式
- 3/24(土) かもめ広場→玄界島引越
- 3/25(日) 〃 (荒天の場合の予備日)
- 3/31(土) かもめ広場内引越

※下線は引越関係の行事です。

玄界島の工事状況

被災家屋の解体工事

寄木地区の解体が完了しました。復興後は市営住宅用地として利用されるため、今後、市営住宅の建設工事が進められます。(写真①)

斜面地の造成工事

昨年10月から斜面地の造成工事が進められ、擁壁や階段、水路などの構造物ができてはじめて、復興後の斜面地の姿が徐々に見え始めました。(写真②)

県営住宅の建設工事

県営住宅の姿が現れました。今後、内装の仕上げ工事や外構工事が進められ、3月20日に入居者への鍵渡しが行われます。(写真③)

岸壁の復旧工事

船着場・網作業場周りや物揚場東側の岸壁工事が進められています。(写真④)



写真②



写真①



写真④



写真③

DoCoMoアンテナ供用開始

島の待合所付近に設置されたドコモ(FOMA)のアンテナが2/24(土)から供用されます。

福岡市	玄界島
大石	古島
大守	玉川
松田	久保田
久島	松田
梅田	久保田
上田	美加代
松田	仲かり
松田	康之
松田	和史
松田	哲也

広報部